

来春9JA合併に向けた 臨時総代会開催

3月14日、アグリあなん2階会議室で来春9JA合併に向けた臨時総代会を開催しました。 総代数500名(定数497名、欠員3名)のうち、487名が出席(書面出席461名を含む)しました。 議長に選任された阿南市福村町の島 優徳氏による議事進行のもと、全5議案について審議 され、すべて原案通り可決されました。



臨時総代会議案及び参考事項



議長 島 優徳氏

第1号議案 農協の合併及び合併予備契約書 の承認について

の分子のに フロ・C

第2号議案 合併経営計画書の承認について

第3号議案 規約、諸規程の廃止について

第4号議案 退任理事に対する退職慰労金の

支給について

第5号議案 退任監事に対する退職慰労金の

支給について

報告事項

報告 1 新 JA 定款、定款附属書役員選任規程 及び定款附属書総代選挙規程について

報告2 最終事業年度の決算関係書類の内容 について

第19回 アグリあなん年金友の会

グラウンド・ゴルフ大会

3月15日、相生森林グラウンドで第19回アグリあなん年金友の会グラウンド・ゴルフ大会を開催し、 235名の選手が参加しました。コロナ禍で4年ぶりの開催となり、選手の方々は元気にハツラツと プレーし、親睦を深めました。

団体戦では、阿南支店福の会が優勝、北部支店阿南やまももが2位、相生支店木沢ささゆりCが3位、個人戦では北部支店の松崎美知子さんが優勝、北部支店の大平初子さんが準優勝、相生支店の堤清一さんが3位に輝きました。入賞された皆様、誠におめでとうございました。

















優勝 阿南支店 福の会

2位 北部支店 阿南やまもも

3 位 相生支店 木沢ささゆりC



JAアグリあなんの 自己改革 (今和4年度)

わたくしたちは、持続可能なJA経営を目指

基本方針	実施項目	現状	令和4年度数値目標	取組実績
農業者の所得増大	1. 農業生産にお ける低コスト 栽培技術の 確立	土壌診断による 施肥コストの 削減 80件/10品目	土壌診断による 施肥コストの 削減 100件/12品目	施肥技術の改善を目的として19品目、346 検体の土壌診断を行いました。また、肥料価 格高騰対策事業については秋肥と春肥を合わ せて843件の事業申請をサポートしました。
	性性 生生きす目ト術取栽、 を発者圧そお省開組技産 が経しでる化・のり培生産 が経しでる化・、を の経しでる化・、を のに、低栽普新確の。	水稲生産におけ る施肥コストの 改善・高窒素肥 料の導入 3,600袋/23戸	水稲生産における施肥コストの改善・高窒素肥料の導入 4,000袋/25戸	低コスト農業の普及を目的としてN25、N30等の高窒素型の水稲専用一発肥料を推進し、4,100袋で23戸の農家に対して普及推進を行いました。あわせて農業試験場と連携し、良食味米品種「ゆうだい21」と「にじのきらめき」、飼料用米専用品種「ふくひびき」の品種試験を行うことを計画しています。
		天敵農薬による 農薬コストの 削減 5 ha/4品目	天敵農薬による 農薬コストの 削減 5.5ha/5品目	みどりの食料システム戦略事業を活用し、胡瓜、イチゴ、柑橘の品目で96戸、34.7haの圃場にて天敵農薬の導入を図りました。また、生産資材の高騰対策として、徳島県GX対応型施設園芸促進事業に取り組み、85件が取り組み導入資材費は17,230千円となっています。燃油高騰対策事業については87件が取り組み助成金の支払金額は15,497千円となりました。
	2. スマート技術 活用による生 産管理技術の 継承	モニタリングシ ステム導入によ る生産の効率化 8 ha/4 品目	モニタリングシ ステム導入によ る生産の効率化 8.5ha/4品目	遠隔モニタリングシステムは柑橘施設を中心に8.25haの施設で利用されています。生産者からの強い要望をうけて令和5年度に導入面積の拡大と栽培技術の共有に向けた取り組みを計画しています。
	をで手継て、有度承理したで手継で、有度承理します。	ドローンによる 生産効率化の 普及 20ha/5経営体	ドローンによる 生産効率化の 普及 30ha/5経営体	管内では5戸の先進農家によるドローン防除が実施されています。更には関係機関と連携し、那賀町管内のゆず園地におけるドローン防除の実証試験に取り組み、実用化を目指して取り組みをすすめています。
		スマート機器の 実証 自動潅水装置 の実証	スマート機器の 実証 複合環境制御 技術の実証 アシストスー ツの実証	ハウス胡瓜の栽培においては、自動潅水装置を含めた複合型環境制御技術の導入を図り、養液や温湿度管理等、施設の見える化がすすんでいます。また、見える化をすすめていくことにより効果的な炭酸ガスの施用や肥料管理による高度な栽培技術の確立にも取り組んでいます。
	3. 担い手の経営を サポートする経知 み 事い 事の 事い 診り 大課 共 で 一 は	経営診断相談会 の実施 6経営体/年 重点サポート 担い手リストの 作成 未実施	経営診断相談会 の実施 10経営体/年 重点サポート 担い手の選定 5 経営体	昨年の経営診断相談会から引き続き本年度 は農業経営者セミナーを日本政策金融公庫と 連携し、開催しました。更 には新規就農や経営規模拡 大を希望する農業者として 4経営体を選定し、経営の 拡大と安定に向けたサポートを行いました。次年度に 向けて更に多くの農業者か らの要望を掘り起こし、取 り組みをすすめていきます。

して創造的自己改革の実現に取り組みます

基本方針	実施項目	現状	令和4年度数値目標	取組実績					
	1. 施設園芸団地構想実現に向けた園芸品目の育成 想実品目の育成 生産者の高積が、て作りし質しいが、大変の統一では、大変をある。 大変をある。 大変をある。 は、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	農業用施設の 整備 47a/年	農業用施設の 整備 50a/年	令和4年度においては、 24aで2名の方が胡瓜ハウスの整備を行いました。事 業費としては46,464千円となりました。次年度に向けて更に胡瓜の生産面積拡大を計画しています。					
		改植事業の推進 ユ ズ 44a/年 スダチ 30a/年 その他 20a/年	改植事業の推進 ユ ズ 50a/年 スダチ 50a/年 その他 50a/年	柑橘の若木栽培を推進していく為に、阿南管内ではスダチ、那賀管内ではユズへと改植がすすんでいます。また、4戸の生産者が23aの圃場で、果樹経営支援対策事業を活用した改植に取り組みました。					
農業	2. 地域の担い手 となる就農者 支援体制の 構築	次世代投資資金 を活用した就農 者の育成支援 6人/年、累計63人	次世代投資資金 を活用した就農 者の育成支援 10人/年、累計73人	県、市、JA、篤農家が連携し、新規就農者のサポートチームを結成して新規就農者の育成支援に取り組んでいます。令和4年度には6名の方が支援事業を活用し、累計63名の方が管内で就農しました。					
*生産の	生産部会や行政等関係機関と連携し、農業体験、研修生募集等の就農者受入体制を整備し、地域農業の担い手となる後継者の就農者サポート体制の構築をすすめます。	J A 研修施設を 利用した新規就 農者の育成 1人/年、 累計6人	J A 研修施設を 利用した新規就 農者の育成 1人/年、 累計7人	令和5年度には胡瓜研修ハウスを整備し、 トマト研修ハウスと合わせて研修カリキュラ ムの認定を受け、徳島県から認可された研修 機関となりました。令和5年度以降、次世代 投資資金を活用した就農希望者の研修受け入 れ施設として準備を行っています。					
拡大		育成講座受講者 数の拡大 8人/年、累計32人	育成講座受講者 数の拡大 10人/年、累計42人	令和4年度にはけんなんニューファーマー 育成講座も第6回目となり14名の就農希望者 が受講し、累計56名の修了実績となっています。					
	3. を携幅の る作に化社農みた向ド散ス壌も とのよい なり では ない かい	農作業お助けセ ンター 雇用契約件数の 拡大 100件/年	農作業お助けセ ンター 雇用契約件数の 拡大 120件/年	農作業支援を目的とした農作業お助けセンターについては求人数28名、求職者数63名、雇用契約件数43件となりました。求人要望は年々増えてきているなか、求職者の更なる掘り起こしが必要な状況となっております。					
		就労支援施設へ の作業委託件数 の拡大、農福連 携の推進 25名/1施設/年	就労支援施設へ の作業委託件数 の拡大、農福連 携の推進 30名/1施設/年	求人要望が増える中、農作業従事者の拡充 を図るために就労支援施設との連携を強化し ています。管内の農作業全般に従事する施設 利用者は28名となり、来年に向けて更に業 務委託内容の拡大と充実をすすめていくこと を計画しています。					
		空散防除 352ha ブロードキャス ター 45ha	空散防除 360ha ブロードキャス ター 45ha	農作業が大幅に軽減されるということから 農薬や土壌改良資材の散布作業の要望につい ては農業者から根強い要望があります。令和 4年度実績としては空散防除が357ha、土壌 改良資材の散布が34haとなり、米の品質向 上にもつながっています。					

アグリきらめきカ レ ツ

苔ぼっ IJ 44 4)

加しました。 きカレッジ」を開催し、 3月3日、 『家の光』 A女性大学「アグリきらめ、3日、今年度最終講座とし 掲載の記事を活用し、 17名が参

ミズゴケを詰め、その上に草花を近なSDGsとして松ぼっくりにました。"苔ぼっくり"とは、身 導のもと、"苔ぼっくり"を作り中野島支部長の松田みゆきさん指 ンです。 植え付けして出来る癒しの

ました。作品になった」と喜びの声が聞けている。











ニューはキュウ 荷しました。メ 食にキュウリと 11 ロ ツ 阿南市の学校給 "ニ ンジ リがサラダなど ニンジンは シチ لح + シ

(東京) は、 (東京) は、 (東京) と、 (東京) と、 (東京) と、 (東京) と、 (東京) と、 (東京) は、 (でした。





🆁 おいしい 🍥 苺大福が完成

女性部新野支部

苺大福作

IJ

洋人参部会に簡易型製封函機導入への支、Aは、JA共済地域農業活性化助成を活

者からは出荷用段ボーとで実需者から高評価

プ包装への変更を

· 取り組み 別のていま 実需者の ・プ包装が 実需者の







作業効率向上へ

簡易型製封函機導入で (大人) は、高品質なことで実需者から高評して、ステープル包装からテープ包装で、販売面での有利販売に努めていまで、大大のる根強い要望がありました。テープ包装がある根強い要望がありました。テープ包装がある根強い要望がありました。テープ包装がある根強い要望がありました。テープ包装が、実需者からは出荷用段ボージ人参は、高品質なことで実需者から高評し 援をしました。用し、洋人参邨

のを皆で作って試食し、楽しいました。地元の農園の米田に、地元の農園の米田に大き、である。の部員さんが参加を店2Fの調理室で苺大福作品を店2Fの調理室で苺大福作品を

楽しめました。

の苺を使わせていただき、季節のもいました。地元の農園の米田順一郎さした。多くの部員さんが参加し、賑わ支店2Fの調理室で苺大福作りをしま支性部新野支部は2月27日、旧新野

洋人参を50アール栽培する生産者の岡雅彦さ易型製封函機を導入しました。へと切り替えを進め、新たに7戸の生産者が簡 「音も静かでテー 66 は、

単こうで大変だったが、妻うで大変だったが、妻うで大変だったが、妻うで大変だったが、妻うで大変だったがのので移動が楽になった。輪がついているので移動が楽になった。 によれ、車乗りてテープが正確に真ん中に貼れ、車 単に包装でき、 ます 作業効率が向 効率が向上した」のような女性も簡ル包装は力が必要を動が楽になった。









リと春ニ ン ジ ン出荷

丰

阿南市学校給食に ユ

ハウスすだち初売り高値で好スター

すだち部会は3月10日、ハウスすだちの初売りで平均単価7,481円/kg(前年比144%)と、高値で取引されました。同日、東一東京青果株式会社で初売りセレモニーが4年ぶりに開催され、当JAからは田中常務と湯浅経済部長が出席しました。

同部会は生産者47戸で約8.1ヘクタールを栽培し、今年産の出荷量は160トン、市場目標販売金額は約2億8,000万円を計画しています。昨年より着花・着果ともに多く、出荷量は前年をやや上回る計画です。部会はブランドカ向上のため、6年前に県下では初となるJGAP団体認証を取得。現在は、36戸の生産者が認証農場を取得しています。生産者の意識も高く、後継者支援で産地が活性化しています。

松崎克弘部会長は「若い就農者にとって魅力 ある産地づくりに励み、毎年安定した単価を持 続し、積み重ねていけるよう、JAと共に流通 面の施策も考えていきたい」と意欲を燃やして います。

経済部販売課の田神課長代理は「徳島での周年供給が高齢化や生産資材高騰で途切れつつある中、今後も安定供給を心掛け、価格を安定させることができれば、新規就農者が参入しやすくなると思うので、環境づくりに取り組みたい」と強調しました。





循環式催芽機

水稲栽

播種機の試験運転を見守る東谷さん

加温機

那賀町の東谷浩さんは、田植えや稲刈り、ドローンや農薬へりでの防除の作業受託で地域農業に貢献する 傍ら、水稲栽培に情熱を燃やしています。

飼料米2.7へクタール、あきさかり2.4へクタールのほか、昨年から「ゆうだい21」を1.6へクタール栽培しています。倉庫に循環式催芽機、加温機、播種機を導入し、全ての行程を独自で行い、試行錯誤を繰り返し、懸命に取り組んでいます。

「ゆうだい21」を栽培するきっかけは、山口県の 友人からもらい、そのおいしさに魅了されたことでし た。まだ2年目で全ての作業が大変ですが、県内の外

構会社の友人とコラボレーションし、「ぜったい米 (こめ)だ」という商品名で 企画販売しています。

東谷さんは「とにかくおいしいお米を作りたい」と 強い一念で意欲を燃やしています。





木沢農産物加工組合

"きさわ杵つき餅"人気



きさわ杵つき餅を紹介する丸山さん(左)と藤居さん(右)

一大学院の「本沢農産物加工組合」が作る"きさわ杵つき餅"を味わってほしい」とPRします。 まさわ杵つき餅 が人気を呼んでいます。 まさわ杵の山間地域で、高齢の地域住民が採集したヨモギを買い取り、作っています。当JA木沢事業が採集したヨモギを買い取り、作っています。当JA木沢事業が採集したヨモギを買い取り、作っています。当JA木沢事業が採集したヨモギを買い取り、作っています。当JA木沢事業が採集したヨモギを買い取り、作っています。当JA木沢事業が採集したヨモギを買い取り、作っています。当JA木沢事業が大気を呼んでいます。 "きさわ杵つき餅"は、ヨモギを使った草餅のことで、中に入っている粒あんとのバランスが絶妙でた草餅のことで、中に入っている粒あんとのバランスが絶妙でも対したの人の山間地域で、高齢の地域住民が水気を呼んでいます。 "きさわ杵つき餅"は、ヨモギを使った草餅のことで、中に入っている粒あんとのバランスが絶妙でも対しています。 "きさわ杵つき餅"は、ヨモギを使った草餅の一方が、



木頭事業所や木沢事業所の 「店頭で販売しています★



中にはつぶあんがギッシリです★

A Mark & Sale of the



第15回

「宮浜事業所し

地域コミュニティセンター としても役割を発揮



キュウリの酢の物が大人気です!! ハマチのお刺身や魚入りの宮浜事業所ではカンパチや



宮浜事業所は1月に開店し、生活購買店舗 としてだけでなく、地域コミュニティセンタ ーとしても役割を発揮しています。那賀町上 那賀地区に建つ同事業所は、高齢の一人暮ら しの住民が多い地域で、周囲の飲食店が少な く、同事業所が住民の交流の場となりつつあ ります。

同事業所は、金融店舗を生活購買店舗へと 改装し、地域住民が交流できる場所を設けま した。地域住民のグループ「夢工房」が作成 した藍染の作品を中心に、地域住民のサーク ルが作った俳句や絵画などを展示し、新聞を 置き、親しまれるように工夫しています。

買い物に訪れた住民の味上マサ子さんは、 「事業所ができたおかげで、食料品などの買 い物ができるだけでなく、友人たちと集まれ る場所ができて本当に感謝している。いつも 皆で一息ついて憩いの場となっている」と喜 んでいます。3月9日も味上さんは飲み物や サンドイッチを購入後、友人を呼び、お茶会 を開き、賑わっていました。

JA担当者は「今後もお客様に親しまれ、 愛される事業所へと成長していきたい」と意 欲を燃やしています。

















時期によって品目も作業内容も様々です。

阿南管内事例

- ① 水稲の苗運びや草刈り、田植、稲刈りの補助作業。
- ② 野菜(ミニトマト、なばな、イチゴ、キャベツ、ブロッコリー、人参、オクラ、トウモロコシ、サンチュ、ふき等)の種まき、定植や芽かき、吊下げ、収穫作業等。
- 3 花(ケイトウ)の種まき、定植、収穫作業。
- 4 柑橘(すだち、ゆず)の収穫作業。

まずは、業務等の希望内容を聞き取りさせて頂きます。その 後、作業依頼がありましたら、その都度、相談の上、作業紹 介をさせて頂きます。興味のある方は、下記の問い合わせ先 までお気軽にご連絡下さい。

JAアグリあなん農作業お助けセンター無料職業紹介所

阿南市桑野町上張 15 経済部営農課まで

TEL: 0884-26-1811 **受付時間** 8:30~17:00 (土・日・祝日を除く)



今和5年 芋づる苗 (鳴門金時)

受付開始

芋づる苗 (鳴門金時) のご注文を承ります。

ご注文は50本単位となります。

受渡日・価格につきましては、ご注文時ご確認下さい。

ご注文受付締切は 5月31日休までとなります。ご注意下さい。

尚、芋づる苗の生産状況又、気候等により受付を終了する場合がありますので ご了承ください。

ご希望の方は、各経済センター購買窓口までお申し付けくださいませ。

お申込み・引取場所

- ●アグリあなん購買課(桑野町) 0884-26-1812
- アグリエール (中大野町) 0884-22-1007
- ※那賀経済センター管内は注文書を配布します。

お引取りに ご協力お願い 致します。

米麦水分計の点検・修理についてのお知らせ

米麦水分計の点検・修理を希望される方は令和5年5月19日(金)までに 下記の提出場所までご持参くださいますよう、お願い致します。

提出期限 令和5年5月19日(金)

------提出場所 アグリあなん購買課 ☎ 0884-26-1812

'グリエール ☎ 0884-22-1007

アグリエール **☎** 0884-22-100

那賀経済センター 🛮 🗗 0884-62-0014

対象機種 ケット社製水分計 (他社製のものは不可)

令和5年度 JAアグリあなん 育苗センター配布日程及び連絡先

育苗センター名	電話番号	配布開始日	苗配布時間
阿南育苗センター	070-3791-1313		8時~12時 13時~17時
桑野育苗センター	090-3186-6981	4月1日~	
福井育苗センター	090-1579-2404		
椿育苗センター	080-9834-8353		
新野育苗センター	090-5272-5548		
相生育苗センター	0884-62-0014 (那賀経済センター)	4月10日~	9時~12時 13時~16時

未提出の場合は早急に各支店(事業所)まで、申込書のご提出をよろしくお願いします。また、苗の申込枚数を変更する場合につきましても、お早めにご連絡ください。

- ◎予約枚数のキャンセル・変更は配布開始1ヶ月前までとさせていただきます。
- ◎変更可能日以降のキャンセルは、キャンセル料として330円(税込)/枚いただきますので、ご了承ください。
- ◎苗の取引後の返品は、受付出来ませんのでご注意ください。

お問い合わせ先

【経済部 営農課】0884-26-1811 【阿南·桑野·福井育苗センター】野口(携帯)090-1579-0612 【椿・新野・相生育苗センター】松本(携帯)090-3189-9727



五倍酢と旬な春ニンジンを使った栄養満点の レシピをご紹介します





ダ

鶏ささみとにんじんのナッツサラダ

◆ 材料(4人分)

・鶏ささみ ……… 4本 (酒・水 …… 少々)

・にんじん ……… 1/2本 ・きゅうり ……… 1本

・いんげん ······· 8本

・いんけん ………… 8本 ・ピーナッツ(無塩) … 20g

・しょうが ……… 15g

★調味料

ェーコープ

五倍酢原液 ……… 小さじ2

しょうゆ … 大さじ 1



◆ 作り方

① 鶏ささみ … 耐熱皿に並べて酒と水を振り、ラップをかけて600W電子レンジで加熱する。そのまま冷まして手でほぐす。 **にんじん・きゅうり** … せん切り。 しょうが … みじん切り。

いんげん … 鍋に湯を沸かし、1分茹でて冷水にとり、水気をきって3cm長さに切る。 ピーナッツ … ポリ袋に入れて袋の外側からめん棒などでたたいて粗目に砕く。

- ② ボウルに**★調味料**を入れて合わせ、①を加えてよくもみ込む。
- ③ しんなりとして味がなじんだら器に盛る。



相生小学校で花育授業

卒業生に贈るアレンジ

小学校では、卒業生に贈る 贈りました。また、卒業のほか、 に知ってもらおうと ンジを校舎に飾りました。 生に贈るフラワー コワニー部会は3月15 年前から花育授業をしています。 ワニーを提供しました。一部会は3月15日、相生 .が花卉の産地であることを児童 メントに使いました。 心を込めて卒業生に した。 在校生が が

J A と





THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS

4月からは市況ニュースがモバイルで見やすくな り、電子版を購読している方や本紙を購読してい る方も無料登録で閲覧できるようになります!

net アグリ市況

見やすく、使いやすく、モバイルに対応

「netアグリ市況」 4月に大幅刷新

「netアグリ市況」は、日本農業新聞が提供 する農畜産物のインターネット市況です。

野菜や果実、花、畜産など幅広いジャンルの 相場を取引当日にアップし、過去の相場も検索 できます。相場動向を見ながら出荷時期を検討 するなど、生産者、農業法人、JA職員にとっ て欠かせない情報源となっています。

令和5年4月、ウェブサイトが①スマホ・タ ブレットに対応②品目のお気に入り登録③キー ワード・絞り込み検索④動向ランキング――な ど新機能を追加、大幅にリニューアルします。









\年金友の会の会員さま向け/

お誕生日プレゼ

年金友の会の会員さま向けお誕生日プレゼントは、 4月からもJAアグリあなんブランド「木頭ゆずぽ ん酢」をお届けします。日本百名山のひとつである 剣山(つるぎさん)のふもと那賀町では、夏の冷涼 で多雨な気候と、山間部特有の昼夜間の気温差に より、香味の強い良質な「木頭ゆず」が栽培・生産 されています。那賀町の自然に恵まれた環境で育っ たゆず果汁を使用した「木頭ゆずぽん酢」をぜひご賞 味ください。

4月から順次お届けさせていただく予定ですの でご賞味ください。



令和5年 5月 6月

各種無料相談会

税務相談(要予約)

5月17日(水) 9:00~12:00 6月21日(水) 9:00~12:00

法律相談(要予約)

5月9日(火) 10:00~12:00 6月6日(火) 10:00~12:00

場所 アグリあなん

お問い合わせ

総務部(0884)26-1814 (月~金(祝日除く)8時半~17時)

理事会だより

令和5年3月22日(水)

協議事項

- (1) 令和5年度計画について
- (2) 繰延税金資産の回収可能性に関する 課税所得の見積について
- (3) 減損処理について
- (4) 令和5年度内部監査計画について
- (5) その他
 - ①令和5年度 肥料農薬大口奨励対策要領(案)について

報告事項

- (1) 令和4年度2月末実績について
- (2) 共済の苦情等対応について
- (3) その他
 - ①固定資産の取得にかかる投資計画について
 - ②ライスセンターの改修および運用について

お知らせ

職員の退職をお知らせいたします。 (令和5年3月31日付)

金融共済部部長(コンプライアンス責任者) 金融共済部共済課課長

南部支店支店長(コンプライアンス担当者) 経済部那賀経済センター 副センター長 経済部那賀経済センター 木頭事業所所長 総務部付(全農耕種資材部出向) 経済部北部経済センター加茂谷Yショップ

森 湯浅謙治 上手太郎 下藪亜子 福當 弘 中田龍樹 蔭岡恵太郎





第24回 那賀町木沢地区"ミツマタ"満開

2022年2月号で紙幣の原料となる"ミツマタ"をご紹介 させていただきましたが、3月中下旬、"ミツマタ"が満開を 迎えました。木沢林業研究会が2013年、鹿からの食害を受け にくく、土砂崩れなどの災害防止に役立つ作物として"ミツ

マタ"に着目し、約3万本を植栽しました。同研究会は、紙幣の原料として生産・加工しており、 "ミツマタ"という名前は、1本の枝から3本の枝が分かれることに由来しているそうです。

撮影の日は、定年退職を迎える男性が奥様と訪れておられ、素敵な思い出のひと時に遭遇 させていただくことができました。

編集後記

冬から春にかけて手話を題材にしたテレビドラマにハマっていました。 目黒蓮さんと川口春奈さんの「silent」、北村匠海さんと吉高由里子さんの 「星降る夜に」です。子どもの頃に放送していた酒井法子さん、大沢たかお さん、竹野内豊さんの「星の金貨」、豊川悦司さんと常盤貴子さんの「愛し ていると言ってくれ」も大好きなドラマでした。平成から令和へと時代を 越えても手話ドラマには夢中になる魅力がありますね。(亜)







阿南農業協同組合 阿南市桑野町上張15 TEL (0884) 26-1814



鳥海印刷(有)





Instagram







Facebook